



100年分のありがとう



うるおいある未来のために。

# News Release

2025年1月6日

## 肥後銀行 2025年 新春インタビュー

2025年の年頭にあたり、当行頭取（笠原 慶久）に新春インタビューを行いました。  
なお、本インタビューは動画配信をしており、下記リンクよりご覧いただけます。

### 記

#### 〔内容〕

- はじめに
- 昨年の振り返り
- 2025年の取り組みについて
- 今年の漢字について
- 結び

#### 〔動画〕

メッセージ動画は[こちら](#)からご覧いただけます。



(外部サイトへリンクします。)

《本件に関するお問い合わせ》  
九州フィナンシャルグループ 広報・IR部  
担当：熊坂  
電話 096-326-5607

うるおいある未来のために。

**肥後銀行**

## 肥後銀行 2025年 新春インタビュー

### ●はじめに

皆さん、明けましておめでとうございます。新年を皆さんと共に迎えることができ、とても嬉しく思います。

### ●昨年の振り返り

昨年は、能登半島地震をはじめとする痛ましい自然災害の発生、生成AIの進化、金利のある世界の到来など、私たちの生活や仕事における価値観や行動に大きな変化をもたらすさまざまな出来事がありました。

地元熊本では、TSMCをはじめ電子デバイス産業のさらなる集積により、新生シリコンアイランド九州の中心地として熊本の世界的注目度がさらに高まりました。

九州フィナンシャルグループは、当期純利益は過去最高益、株価は上場来最高値をそれぞれ更新、4月からは中計「躍進」をスタートさせました。

肥後銀行では、企業理念、経営品質、健康経営を「躍進」に向けた経営の大柱に据えた一年でした。

### ●2025年の取り組みについて

今年を『パーパス・2030年ビジョン・バリューに拘る年』にしたいということです。KFG理念体系として、私たちの存在意義を表す「パーパス」、目指す姿として「2030年ビジョン」、そして昨年4月より、皆さん一人一人に期待する行動の指針、価値観として、「誠実」「主体性」「チームKFG」から成る「KFGバリュー」を制定しました。加えて、昨年9月には、自分自身を突き動かす原動力、人生において成し遂げたいものとして、全行員が「マイパーパス」を作成しました。是非とも今年も、パーパス・2030年ビジョン・バリューに基づく行動を実践し、自ら考え、行動し、助け合う、「現場重視のチームワーク経営」、そして皆さんのマイパーパスの実現に向け、グループ一丸となって躍進する年にしたいと思います。

### ●今年の漢字について

私は、今年の漢字を「百」にしました。この「百」には二つの思いを込めています。一つは、昨今は100年に一度しか起きないと思われたことが頻繁に起こっていますが、パラダイムシフトのような大きな変革に向けてさまざまな対応をしていきたいということです。もう一つは、今年7月25日に肥後銀行は創立100周年の大きな節目を迎えますが、次の100年に向けて、「意志のある未来」を実現していきたいということです。なお、100周年事業については、さまざまな企画を準備しています。皆さん一人一人が参画し、皆で地域やお客さまに感謝を表していく、そして皆で盛り上げていく、全員参加の、夢のある100周年事業にしていきたいと思います。

## ●結び

今年は「巳年」です。蛇は古代から皮を脱ぎ捨て新たな姿に生まれ変わる象徴とされてきました。私たちは、今年を新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年にとらえ、KFG理念体系をもとに、これからの未来を私たちが創っていく勇気と覚悟を持って地域やお客さまの課題解決に積極果敢に取り組んでいきましょう。

新たな年が、皆さん、肥後銀行、お客さまや地域にとって『さらなる躍進の年』となることを願い、年頭の挨拶といたします。

以 上